

志をもって自分を磨け・立志式

2月8日（金）、鶴田中学校（野呂登志道校長）で、2年生158人（男79人、女79人）が、大人の仲間入りの儀式である「立志式」に臨みました。

式辞で野呂校長は、「勉強や部活動を頑張る人には自由な時間はありません。しかし自由がないからこそ自分が成長します。目標を定め、損得を考えず自分を磨いてください」と生徒に言葉を贈ると、生徒代表の宮本匡隆君は「2年生全員が責任のある行動がとれるよう、志をもって頑張ります。」と誓いの言葉を述べていました。



・誓いの言葉を述べる工藤宏匡君（左）と式辞を述べる野呂校長



・全員で町民憲章を朗読して志を持つことを誓う



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。（TEL22-2111 内線263）

除雪ボランティア出動

1月16日（水）、鶴田町大工組合と鶴田町社会福祉協議会の皆さんによる今冬初の「除雪ボランティア」が出動し、積雪による危険な町内要援護者宅8か所で、屋根の雪下ろしと除雪がされました。

今年の雪は、この日の段階で、すでに昨年の降雪・積雪量ともに上回っており、ボランティアスタッフの皆さんは「今年は雪が多く、早めに降ろさないと危ない。危険だと思ったら社会福祉協議会に連絡をして！」と高齢者宅に安全を呼び掛け、除雪を促していました。



写真・右/1桁以上も積もった屋根の雪を一齐に降ろすスタッフ ・左/自前の除雪機で道路から家までの通路を確保する大工組合のスタッフ



町民の健康長寿を目指して

2月7日（木）、国際交流会館で、健康に関心を持つ町民100人が集まり「健康づくり講演会」が開催されました。

講演会の前に、昨年度の実績から健診率が高い上位5地区と上昇率が高い上位5地区の委員会に、町から表彰状が贈られました。

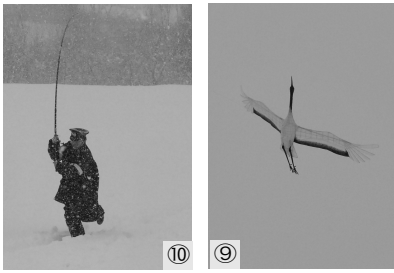
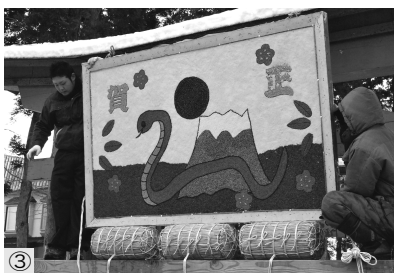
講演会では、「健康長寿をめざして」を演題に青森県健康福祉部部長 江浪武志氏（前厚生労働省職員）による講演が行われました。講演の中で江浪氏は「県民の平均寿命がなぜ低いのか」を話され、要因として「喫煙率高さ」や「若い人の自殺の多さ」などがあげられることを表やグラフにして分かりやすく説明していました。



・ 上昇率1位に富士見町地区委員会（左下）と江浪武志氏（右）

新年に願う、さまざまな思い

年末年始にかけて町内の各地で、新年に思いをはせてさまざまな催しが行われました。その様子を写真でお伝えします。



①制作に携わった全員で地区の神社に参拝する山道地弥生画保存会の皆さん（12/30）②厳寒の中、地区の児童も参加して威勢よく行われた横溝裸参り（12/31）③山道地区の児童たちが制作して神社に奉納した弥生画「十二支の巳（へび）」（12/30）④地区の神社に奉納された山道弥生画保存会の弥生画「大黒様」⑤鶴田八幡宮に奉納された元町弥生会の弥生画「丹頂の息吹」⑥制作に携わった元町弥生会の皆さん（12/31）⑦大雪の中、たくさんの町民が初詣に訪れました（1/1、鶴田八幡宮）⑧裸参りで寒さに震える児童たちをねぎらう地区の皆さん（1/1、中野地区）⑨鶴鳳揚げ大会・大空に舞い上がる鶴鳳（1/2）⑩鶴田駐在所の警官の方も鶴鳳揚げに参戦しました⑪吹雪の中、地区の児童2人が元気に先導した中野裸参り